

平成29年2月

防災教育プログラム公開授業



「まもるいのち ひろめるぼうさい」をテーマに青少年赤十字防災教育プログラムの公開授業が12月19日から21日に八重山高校と宮古高校で開催されました。過去に大津波があった八重山・宮古ということもあり実践的な研修となりました。生徒からは「防災をするには人とのコミュニケーションが大事」「一人でやるよりみんなで意見を出し合う」など感想がありました。

児童養護施設へ絵本のクリスマスプレゼント

県内児童養護8施設に赤十字有功会から絵本48冊のクリスマスプレゼントがありました。12月21日の贈呈式には赤十字有功会、児童養護協議会の役員が参加し、大城会長から玉城会長へ絵本が贈呈されました。各施設から、「絵本の読み聞かせ等を通じて子どもたちの情操教育に活用させていただきます。」とお礼の手紙が届きました。



海外たすけあい街頭募金



「たすけあいを、忘れない。」をスローガンに、12月23日有功会役員および会員、青少年赤十字メンバー、赤十字関係者の約80名が参加して海外たすけあい街頭募金を実施しました。県庁前県民広場をはじめ、国際通りの繁華街などで募金の呼びかけを行いました。当日の募金合計は、¥153,290円の協力があり、海外で苦しんでいる人々のために役立てられます。